

Company

会社概要

会社名	株式会社Doshin EC (旧社名 株式会社イー・シー)
所在地	本社 〒150-0031 東京都渋谷区桜丘町31-14 SLACK SHIBUYA 1101 TEL 03-6459-3210 FAX 03-6740-8311 札幌オフィス 〒060-0807 札幌市北区北7条西4丁目8-3 北口ヨシヤビル5F TEL 011-299-5910 FAX 011-299-5911 大阪オフィス 〒530-0001 大阪市北区梅田2丁目5-13 桜橋第一ビル304号 TEL 050-6883-8984 FAX 050-6868-4868
設立	2007年12月5日
資本金	2,000万円
代表者	代表取締役社長 寺町 誠志 顧問 富山 睦浩 相談役(非常勤) 久松 伸一
加盟・運営団体	日本コンベンション協会 日本コンベンション研究会 (公社)北海道観光機構 (一社)さっぽろ北海道MICE振興協会 (一社)札幌観光協会 札幌商工会議所 北海道通訳案内士協会(HoTGIA)

果敢に 未来を 拓く



Doshin EC

過去の経験は貴重な財産だ。
しかし、それがすべてではない。
新しいことに挑戦する者が時代を変えて来た。
未来へ続く、果てしない夢を追い続けよう。

Enthusiastically Pioneering the Future



シンボルマークは、古来もてなしや豊穡・繁栄の象徴として親しまれてきたパイナップルをモチーフに、その実は社名「EC」を、その葉は必達の「必」の文字を象っています。未来への楔を打つような、私たちの決意を込めています。

<https://ec-mice.com/>
info@ec-mice.com



ごあいさつ

私は、イベントが持つ無限の力を信じています。イベントには、世界を動かし、人々の心をつなぐ力があります。カンファレンスやスポーツ、展覧会など数多くのイベントに携わる中で、私は何度もその奇跡を目にしました。イベントは、ただの「出来事」ではありません。人々の心を動かし、学びや喜び、地域や世界とのつながりを生み出します。この力を信じ、Doshin ECは奇跡を数多く創り出す会社を目指します。

Doshin ECは、地域と共に未来を創り、北海道から世界へとその魅力を発信する企業を目指します。コンベンションや地域プロモーション、インバウンド事業の3本柱を基軸に、北海道新聞グループの持つ情報力とネットワークを最大限に活かし、新しい価値を創造します。

Doshin は、北海道の心、「道心」でもあり、常に「童心」を忘れないことも意図しています。また、Doshin ECの「E」は、Event(イベント)の象徴であると同時に、Experience(特別な体験)、Excellent(卓越したサービス)、Enthusiasm(熱意)、そしてEvolution(進化)など多彩な意味合いを持ちます。そして、「C」はCreativity(創造性)、Commitment(献身)、Collaboration(協力)など、これらすべてが、私たちの未来への原動力となります。

私たちは、地域と世界をつなぐ架け橋となることをお約束します。日本をより輝かせ、果敢に未来を切り拓きます。

これからのDoshin ECに、ぜひご期待ください。



株式会社Doshin EC 代表取締役社長

寺町 誠志

代表プロフィール/米・セントラルフロリダ大学イベントリーダーシップ科学修士卒。北海道新聞社でさっぽろ雪まつりや花火大会の運営に従事。北海道マラソンで車いすマラソンとの合同開催や2万人規模の大会を実現。東京オリンピックマラソン・競歩の運営責任者。北海道のシンボル「北海道旧本庁舎赤れんが」の指定管理者である北海道赤れんが未来機構プロデューサー。

ワンストップで、効率とコストを最適化

会議運営・通訳・翻訳・音響・映像・施工まで、幅広い業務を一括対応。強固なネットワークと調整力で、品質はそのままにコストを削減。手間も費用も抑え、他社にはない圧倒的な費用対効果を実現します。

会議運営	通訳	翻訳	音響	映像	施工

など多岐にわたる業務を一括で請け負います

Achievement 近年の主な実績

- 東京都「パリオリンピックにおける東京のスポーツPRブース設営等業務」 2024年
 - ・パリオリンピック会場でのPR展示備品制作業務
- 財務省「ASEAN+3 財務大臣・中央銀行総裁代理会議」 2023年
 - ・会議運営業務、会議音響、映像、配信管理、レセプション、ランチ、コーヒー業務、エクスクーション業務、参加取りまとめ、宿泊取りまとめ業務、VISA申請サポート
- サイバーディフェンスイノベーション機構「CYDEF 2023」(国際会議) 2023年
 - ・会議運営業務、予算管理、招聘対応、後援申請、協賛企業対応、プレスリリース発行、当日大会運営、レセプション企画実施
- 外務省「G7次官級会合」 2023年
 - ・会議運営業務、映像、音響機材業務、レセプション、ランチ、コーヒー業務、送迎業務、接遇業務
- 外務省「日・NATO戦略的コミュニケーション会議」 2025年
 - ・会議運営業務、映像、音響機材業務、レセプション、コーヒー業務、送迎業務、宿泊手配業務
- 「第20回世界冬の都市市長会議」 2024年
 - ・会議運営業務、映像、音響機材業務、同時通訳業務、市民公開講座、報告書作成、レセプション、ランチ、コーヒー業務、送迎業務、接遇業務
- 一般社団法人岩の力学連合会「CouFrac2024(岩盤系国際会議)」 2024年
 - ・大会事務局運営、アブストラクト・論文投稿管理、査読管理、参加登録受付、参加費・懇親会費徴収・決済、プログラム集制作、ウェブサイト制作・管理、招聘者対応、当日大会運営、ケータリング手配
- 一般社団法人電気学会「ICEMS2024(電気機器及びシステム分野国際会議)」 2024年
 - ・大会事務局運営、アブストラクト・論文投稿管理、査読管理、参加登録受付、参加費・懇親会費徴収・決済、プログラム集制作、ウェブサイト制作・管理、招聘者対応、当日大会運営、企業展示、スポンサー対応、ケータリング手配、エクスクーション手配
- 特許庁「三極特許庁長官会合」 2024年
 - ・会議運営業務、同時通訳業務、音響・映像機材、ランチ、コーヒー業務、レセプション手配、車両手配・運営(参加人数:約150名)
- 「ICDES2025 International Conference on Destinations, Events and Sports」 2025年
 - ・大会事務局運営、演題登録、参加登録、参加費・懇親会費徴収・決済、抄録集制作、ウェブサイト制作・管理、招聘者対応、当日大会運営
- 財務省「外貨準備運用アジア地域フォーラム」 2024年
 - ・会議運営業務、音響、映像、配信管理、レセプション、ランチ、コーヒー業務、エクスクーション業務、参加取りまとめ、宿泊取りまとめ業務、VISA申請サポート
- 「The 62nd OSEAL FORUM in SAPPORO」 2025年
 - ・ライオンズクラブ国際協会「第62回 東洋・東南アジアライオンズフォーラム」会議運営業務、同時通訳業務、当日大会運営

■詳しくはお問い合わせください

Business Outline 事業概要

コンベンション事業



国内外の多様なカンファレンスや国際会議を企画・運営し、日本を代表するMICE拠点としての地位を確立します。ゼロから国際会議を立ち上げる企画力と、実績に裏打ちされた運営ノウハウを強みに、グローバルスタンダードに対応した高品質なコンベンションサービスを提供します。

プロモーション・まちづくり事業



「北海道旧本庁舎(赤れんが庁舎)」のプロデュースを起点に、地域の魅力を最大限に引き出す企画・運営を手がけます。観光資源のブランディングや、まちづくり・DMO事業の推進を通じて、地域の活性化と経済成長に貢献します。

インバウンド事業



通訳アカデミーやガイド人材の育成を活用し、訪日外国人向けに本格的な文化体験や街歩きツアーを提供します。富裕層や国際会議の参加者向けの特別なエクスクーションを企画するとともに、多言語での情報発信や翻訳・通訳を通じた海外企業支援を展開。日本の魅力を、世界へと広げていきます。

■MICEの運営及び誘致、企画、立案、予算管理

- ・国際会議・国内会議、国際スポーツ大会、医学学会、展示会、企業内コンベンションなどの設営、運営、管理、プロモーションなど
- ・MICEのSPツールの企画制作、開催支援提案及び運営サポート、管理全般業務

■多言語(Multilingual)同時通訳、通訳、翻訳業務

- ・同時通訳機材レンタル、会議マイク操作盤・音響機材一式レンタル
- ・多言語会議通訳(同時通訳、逐次通訳)
- ・多言語ビジネス通訳(商談、研修、インタビュー、表敬訪問、空港送迎、レセプション)
- ・資料翻訳、学術文献・論文、貿易、特許、契約書、法律関係書類翻訳

■人材育成・研修

- ・通訳者育成事業(北海道通訳アカデミー)
- ・通訳案内士研修事業
- ・インバウンド対応おもてなし研修

■音響・映像・施工

- ・テクニカル関係の機材やLEDモニターの手配
- ・展示会ブース施工
- ・パネル施工



■同時通訳ブース他、機材関係手配、装飾のご提案、施工事例